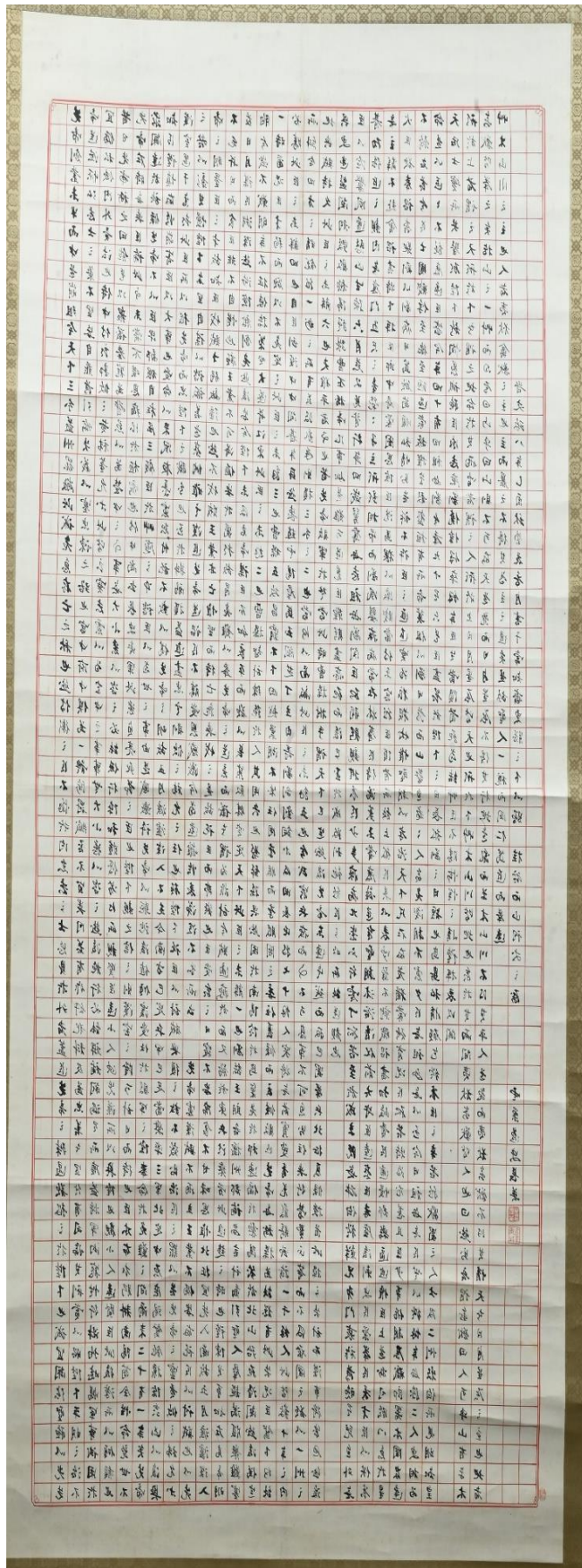


# 2025 年 12 月の資料紹介



すいしのひょうじんどうろん

## 出師表人道論 (重要文化財)

高野長英著

すいしのひょう

出師表とは、軍隊を出すことを申し上げる表という意味で、三国時代の蜀漢の丞相・諸葛孔明が、魏討伐の出陣前に後主・劉禅にたてまつったものです。

内容は先帝・劉備への深い恩義への感謝、劉禅へ臣下の忠諫をよく聴くべきと諭し、そして魏を討伐して漢室を復興するという自身の決意と覚悟がつづられています。

蜀の国力が疲弊している現状を認識しつつ、先帝の遺志を継ぎ、忠誠を尽くす孔明の至誠が表れた名文です。

涙ながらに書いた孔明のこの精神は、読む人の心に強く焼き付けられました。長英も同様に心を打たれ同文を書いたものと思われています。

### 【参考】

- ・『古文真宝後集』 卷之八 p.344
- ・ Wikipedia  
<https://ja.wikipedia.org/wiki/>